

## 介護に付帯する周辺業務整理・区分表

法人名(補助事業者名): 医療法人アガペ会

| 業務区分 |   | 業務内容   | 実施<br>(予定) |
|------|---|--|------------|
| Aクラス | 起床  |  |            |
|      | 食事  |  |            |
|      | 入浴  |  |            |
|      | その他   |  |            |
|      | 例)一定程度の専門的な技術・知識や経験が必要で、より介護に近い業務(認知症の方への対応や見守り、利用者とのコミュニケーションを要するレクリエーションの補助、趣味活動のサポート等) |  |            |
| Bクラス | 起床  |  |            |
|      | 食事  |  |            |
|      | 入浴  |  |            |
|      | その他   |  |            |
|      | 例)比較的短時間(数時間程度)の研修や指導により得られる程度の専門性が必要となる業務(身体状況に合わせたベッドメイク、個別の注意を要する配膳・下膳など)              |  |            |
| Cクラス | 起床  | ①フロア換気などの環境整備。②シーツ交換等                            | ○          |
|      | 食事  | ①テーブル拭き・食後清掃。②エプロン、おしぼりの洗濯、食器等の洗い物。③下膳の補助等。水分準備。 | ○          |
|      | 入浴  | ①物品補充。②衣類、タオルの準備。                                | ○          |
|      | その他   | ①居室の清掃、ゴミ回収。②手すりふき。③消耗品の補充。                      | ○          |
|      | 例)単純作業としてのベッドメイクやリネン交換、清掃・片付けなどの環境整備、物品の補充・準備など)  |  |            |

■(公社)全国老人保健施設協会取組等を参考に、貴施設の周辺業務を難易度等から3段階に区分し、うち、交付申請時には従事予定の業務に、実績報告時には実際に従事した業務に○印を記入してください。

■周辺業務をあらかじめ整理・区分することが目的で、従事する業務を縛るものではありません。事業開始後、状況等に応じて従事する業務を変更しても差し支えありません。

■必要に応じてセルを追加して、業務を列記してください。

## 介護助手採用モデル事業報告書

※介護助手業務全体について評価してください。

施設名: 介護老人保健施設若松苑

評価者: 職・氏名 介護課長 辺野喜英史

1 介護助手導入時に期待した効果は、どの程度ありましたか。

←効果があった 5 4 3 2 1 効果が無かった→

(理由)

- ・介護パート(5h)の業務内容を8割ケア業務に<sup>2割減</sup>以降できた。(以前はケア業務5割、間接業務5割)
- ・介護職員の欠員の中、環境整備(シーツ交換、居室清掃)が後回しになり残業やケア業務に専念することが難しかったが、環境整備がおろそかにならずケア業務と平行で行えている。
- ・職員の意見(介護助手が入職してご利用者を見守る人員が増えた様に感じる)

2 介護助手が行う業務や業務範囲について、どのように考えるか。

現在の業務で良い もう少し広げたい どちらとも言えない

(理由)

- ・介護助手業務は勤務時間のほとんどが体を動かしているため、体調管理の取り組みの一つとしてもご利用者の見守りや話し相手ができるよう育成できたらと考えています。
- ・介護助手から介護職にステップアップできそうな人材への業務拡大を考えたい。

3 介護職と介護助手との連携など業務上での課題や問題はあったか。

有り (内容)

- ・課題問題は特にありませんが、介護助手を3名採用しましたが能力に個人差があり指導にあたる職員の調整が必要であった。

無し

4 介護助手業務の選定は、どのような視点から行ったか。 ※複数選択可

職員の負担軽減 職員からの要望 業務の効率化 利用者サービスの充実

地域住民の活用 その他( )

- ・欠員の状況があり、職員へ負担になっている業務を確認した。また、ご利用者のケア業務に専念するために整理したい業務の抽出を行った。

5 介護助手の介護職への転換を期待するか。

期待する 期待しない どちらとも言えない

(理由)

- ・介護職に魅力を感じ、向上心を持ってステップアップを希望するなら、施設のキャリアアップシステムを確立していきたい。

## 介護助手導入の評価

※別紙2「周辺業務整理・区分表」に記載した「従事した業務」ごとに作成してください。

施設名:介護老人保健施設若松苑

評価者:職・氏名 介護課長 辺野喜英史

|                   |                     |  |
|-------------------|---------------------|--|
| 業務名               |                     | 起床に関する業務   |
| 業務内容              |                     | ①フロア換気などの環境整備。②シーツ交換等  |
| 業務導入の評価           | 所属長の評価              | ←評価する <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 評価しない→ |
|                   | 理由                  | ・これまでは介護職員が行っており、多忙の時はシーツ交換ができていない時もあったので、介護助手に担わせたことで、居室の環境を整えることができた。また、介護職員の負担軽減が図られた。  |
|                   | 職員の評価               | ←評価する <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 評価しない→ |
|                   | 理由                  | ・雇用直後はマンツーマンでの指導が必要だったため介護職員の負担感が強まったが、介護助手自身が業務になれた後はスムーズに遂行され、概ね職員の評価は高かった。  |
| 業務の概要及び導入時に留意した事柄 | 1 雇用環境<br>(1)勤務時間   | ①8:00～12:00 ②11:00～15:00 ③9:00～16:00   |
|                   | (2)賃金               | 時給780円、時給790円  |
|                   | (3)勤務日数             | 週3日  |
|                   | (4)年齢               | 50代女性及び60代女性   |
|                   | 2 業務環境<br>(1)業務指示者等 | ・介護職員はシフト制で、当日の主任介護職員(介護福祉士)が業務の指示を行った。  |
|                   | (2)業務研修             | ■必要である <input type="checkbox"/> 必要性は少ない<br>(理由)<br>・それぞれ業務の理解に差があるため、研修を通してしっかりと内容を伝えたい。<br>・本人の業務への不安を緩和するためにも必要性を感じます。                                       |
|                   | (3)知識、技術            | ■必要である <input type="checkbox"/> 必要性は少ない<br>(理由)<br>・介護施設で勤めるからには、介護助手であってもご利用される方の最低限の状態や状況を知ることが、本人のストレスマネジメントにも繋がると思うことと、サービス提供者側として必要な役割だと思えます。             |
| 3 その他             |                     |  |

|           |                             |  |
|-----------|-----------------------------|--|
| 業務を導入した効果 | 1 業務                        | ←軽減された <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 軽減されない→<br>(理由)<br>・間接的な介護業務を行ってもらったことで、直接的に関わるケアに今まで以上にゆとりができ、職員の欠員にも関わらずケアの質を担保できていると感じる。 |
|           | (1)介護職の業務はどの程度軽減されたか。       |  |
|           | (2)介護業務以外で導入の影響があったか。       | ■有り<br>(理由)<br>・イルリガードルや吸引瓶などの医療機器の洗浄担当職種でなんども検討調整を行っている。<br><br><input type="checkbox"/> 無し   |
|           | (3)介護職の反応はどうか。              | ■好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった <input type="checkbox"/> 変わらない<br>(理由)<br>・常勤者は、職員欠員の中、直接的ケアを優先せざる得ない状況の中、シーツ交換等の間接的業務への負担があり、介護助手採用は誰もが好意的に受け入れた。<br><br><input type="checkbox"/> 無し  |
|           | (3)利用者の反応はどうか。              | <input type="checkbox"/> 好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった    ■変わらない<br>(理由)<br>・介護助手採用から日が浅いため、ご利用者の反応は確認が取れていません。<br><br><input type="checkbox"/> 無し  |
|           | 3 その他                       |  |
| 今後の導入について | 1 この業務について継続して介護助手を導入するか。   | ■導入する<br><input type="checkbox"/> 導入しない<br>(導入しない理由)   |
|           | 2 経費面から見てこの業務への介護導入をどう考えるか。 | ・人件費は若干抑えることができるが、直接ケアにあたる職員数とのバランスが必要になるため、採用人数をある程度決める必要がある。しかし、介護助手は必要であると考えています。   |
|           | 3 その他                       |  |

## 介護助手導入の評価

※別紙2「周辺業務整理・区分表」に記載した「従事した業務」ごとに作成してください。

施設名：介護老人保健施設若松苑

評価者：職・氏名 介護課長 辺野喜英史

|                   |                     |  |
|-------------------|---------------------|--|
| 業務名               |                     | 食事に関する業務   |
| 業務内容              |                     | ①テーブル拭き、食後の清掃 ②エプロン、おしぼりの洗濯、食器の洗い物 ③下膳の補助、水分準備   |
| 業務導入の評価           | 所属長の評価              | ←評価する <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 評価しない→ |
|                   | 理由                  | ・これまでは介護職員が行っていたが、介護助手に担わせたことで、食事環境を整えることができた。また、介護職員の負担軽減が図られた。   |
|                   | 職員の評価               | ←評価する <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 評価しない→ |
|                   | 理由                  | ・雇用直後はマンツーマンでの指導が必要だったため介護職員の負担感が強まったが、介護助手自身が業務になれた後はスムーズに遂行され、概ね職員の評価は高かった。  |
| 業務の概要及び導入時に留意した事柄 | 1 雇用環境<br>(1)勤務時間   | ①8:00～12:00 ②11:00～15:00 ③9:00～16:00   |
|                   | (2)賃金               | 時給780円、時給790円  |
|                   | (3)勤務日数             | 週3日  |
|                   | (4)年齢               | 50代女性及び60代女性   |
|                   | 2 業務環境<br>(1)業務指示者等 | ・介護職員はシフト制で、当日の主任介護職員(介護福祉士)が業務の指示を行った。  |
|                   | (2)業務研修             | ■必要である <input type="checkbox"/> 必要性は少ない<br>(理由)<br>・それぞれ業務の理解に差があるため、研修を通してしっかりと内容を伝えたい。<br>・本人の業務への不安を緩和するためにも必要性を感じます。                                       |
|                   | (3)知識、技術            | ■必要である <input type="checkbox"/> 必要性は少ない<br>(理由)<br>・介護施設で勤めるからには、介護助手であってもご利用される方の最低限の状態や状況を知ることが、本人のストレスマネジメントにも繋がると思うことと、サービス提供者側として必要な役割だと思います。             |
| 3 その他             |                     |  |

|           |                                   |  |
|-----------|-----------------------------------|--|
| 業務を導入した効果 | 1 業務<br><br>(1)介護職の業務はどの程度軽減されたか。 | ←軽減された <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 軽減されない→<br>(理由)<br>・間接的な介護業務を行ってもらったことで、直接的に関わるケアに今まで以上にゆとりができ、職員の欠員にも関わらずケアの質を担保できていると感じる。 |
|           | (2)介護業務以外で導入の影響があったか。             | ■有り<br>(理由)<br>・イルリガードルや吸引瓶などの医療機器の洗浄担当職種でなんども検討調整を行っている。<br><br><input type="checkbox"/> 無し   |
|           | (3)介護職の反応はどうか。                    | ■好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった <input type="checkbox"/> 変わらない<br>(理由)<br>・常勤者は、職員欠員の中、直接的ケアを優先せざる得ない状況の中、間接的業務へ負担があり、介護助手採用は誰もが好意的に受け入れた。<br><br><input type="checkbox"/> 無し  |
|           | (3)利用者の反応はどうか。                    | <input type="checkbox"/> 好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった    ■変わらない<br>(理由)<br>・介護助手採用から日が浅いため、ご利用者の反応は確認が取れていません。<br><br><input type="checkbox"/> 無し  |
|           | 3 その他                             |  |
| 今後の導入について | 1 この業務について継続して介護助手を導入するか。         | ■導入する<br><input type="checkbox"/> 導入しない<br>(導入しない理由)   |
|           | 2 経費面から見てこの業務への介護導入をどう考えるか。       | ・人件費は若干抑えることができるが、直接ケアにあたる職員数とのバランスが必要になるため、採用人数をある程度決める必要がある。しかし、介護助手は必要であると考えています。   |
|           | 3 その他                             |  |

## 介護助手導入の評価

※別紙2「周辺業務整理・区分表」に記載した「従事した業務」ごとに作成してください。

施設名:介護老人保健施設若松苑

評価者:職・氏名 介護課長 辺野喜英史

|                   |                     |  |
|-------------------|---------------------|--|
| 業務名               |                     | 入浴に関する業務   |
| 業務内容              |                     | ①物品補充 ②衣類、タオルの準備   |
| 業務導入の評価           | 所属長の評価              | ←評価する <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 評価しない→ |
|                   | 理由                  | ・これまでは介護職員が行っていたが、介護助手に担わせたことで、入浴環境を整えることができた。また、介護職員の負担軽減が図られた。   |
|                   | 職員の評価               | ←評価する <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 評価しない→ |
|                   | 理由                  | ・雇用直後はマンツーマンでの指導が必要だったため介護職員の負担感が強まったが、介護助手自身が業務になれた後はスムーズに遂行され、概ね職員の評価は高かった。  |
| 業務の概要及び導入時に留意した事柄 | 1 雇用環境<br>(1)勤務時間   | ①8:00～12:00 ②11:00～15:00 ③9:00～16:00   |
|                   | (2)賃金               | 時給780円、時給790円  |
|                   | (3)勤務日数             | 週3日  |
|                   | (4)年齢               | 50代女性及び60代女性   |
|                   | 2 業務環境<br>(1)業務指示者等 | ・介護職員はシフト制で、当日の主任介護職員(介護福祉士)が業務の指示を行った。  |
|                   | (2)業務研修             | ■必要である <input type="checkbox"/> 必要性は少ない<br>(理由)<br>・それぞれ業務の理解に差があるため、研修を通してしっかりと内容を伝えたい。<br>・本人の業務への不安を緩和するためにも必要性を感じます。                                       |
|                   | (3)知識、技術            | ■必要である <input type="checkbox"/> 必要性は少ない<br>(理由)<br>・介護施設で勤めるからには、介護助手であってもご利用される方の最低限の状態や状況を知ることが、本人のストレスマネジメントにも繋がると思うことと、サービス提供者側として必要な役割だと思います。             |
| 3 その他             |                     |  |

|           |                                   |  |
|-----------|-----------------------------------|--|
| 業務を導入した効果 | 1 業務<br><br>(1)介護職の業務はどの程度軽減されたか。 | ←軽減された <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 軽減されない→<br>(理由)<br>・間接的な介護業務を行ってもらったことで、直接的に関わるケアに今まで以上にゆとりができ、職員の欠員にも関わらずケアの質を担保できていると感じる。 |
|           | (2)介護業務以外で導入の影響があったか。             | ■有り<br>(理由)<br>・イルリガードルや吸引瓶などの医療機器の洗浄担当職種でなんども検討調整を行っている。<br><br><input type="checkbox"/> 無し   |
|           | (3)介護職の反応はどうか。                    | ■好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった <input type="checkbox"/> 変わらない<br>(理由)<br>・常勤者は、職員欠員の中、直接的ケアを優先せざる得ない状況の中、間接的業務への負担があり、介護助手採用は誰もが好意的に受け入れた。<br><br><input type="checkbox"/> 無し   |
|           | (3)利用者の反応はどうか。                    | <input type="checkbox"/> 好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった   ■変わらない<br>(理由)<br>・介護助手採用から日が浅いため、ご利用者の反応は確認が取れていません。<br><br><input type="checkbox"/> 無し   |
|           | 3 その他                             |  |
| 今後の導入について | 1 この業務について継続して介護助手を導入するか。         | ■導入する<br><input type="checkbox"/> 導入しない<br>(導入しない理由)   |
|           | 2 経費面から見てこの業務への介護導入をどう考えるか。       | ・人件費は若干抑えることができるが、直接ケアにあたる職員数とのバランスが必要になるため、採用人数をある程度決める必要がある。しかし、介護助手は必要であると考えています。   |
|           | 3 その他                             |  |



## 介護助手導入の評価

※別紙2「周辺業務整理・区分表」に記載した「従事した業務」ごとに作成してください。

施設名:介護老人保健施設若松苑

評価者:職・氏名 介護課長 辺野喜英史

| 業務名               | その他業務   |  |
|-------------------|---|--|
| 業務内容              | ①居室の清掃、ゴミ回収 ②手すり拭き ③消耗品の補充  |  |
| 業務導入の評価           | 所属長の評価 ←評価する <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 評価しない→ |  |
|                   | 理由<br>・これまでは介護職員が行っていたが、介護助手に担わせたことで、居室等の環境を整えることができた。また、介護職員の負担軽減が図られた。  |  |
|                   | 職員の評価 ←評価する <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 評価しない→  |  |
|                   | 理由<br>・雇用直後はマンツーマンでの指導が必要だったため介護職員の負担感が強まったが、介護助手自身が業務になれた後はスムーズに遂行され、概ね職員の評価は高かった。   |  |
| 業務の概要及び導入時に留意した事柄 | 1 雇用環境<br>(1)勤務時間   | ①8:00～12:00 ②11:00～15:00 ③9:00～16:00   |
|                   | (2)賃金   | 時給780円、時給790円  |
|                   | (3)勤務日数   | 週3日  |
|                   | (4)年齢   | 50代女性及び60代女性   |
|                   | 2 業務環境<br>(1)業務指示者等   | ・介護職員はシフト制で、当日の主任介護職員(介護福祉士)が業務の指示を行った。  |
|                   | (2)業務研修   | ■必要である <input type="checkbox"/> 必要性は少ない<br>(理由)<br>・それぞれ業務の理解に差があるため、研修を通してしっかりと内容を伝えたい。<br>・本人の業務への不安を緩和するためにも必要性を感じます。                           |
|                   | (3)知識、技術  | ■必要である <input type="checkbox"/> 必要性は少ない<br>(理由)<br>・介護施設で勤めるからには、介護助手であってもご利用される方の最低限の状態や状況を知ることが、本人のストレスマネジメントにも繋がると思うことと、サービス提供者側として必要な役割だと思います。 |
| 3 その他             |   |  |

|           |                             |  |
|-----------|-----------------------------|--|
| 業務を導入した効果 | 1 業務                        | ←軽減された <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 軽減されない→<br>(理由)<br>・間接的な介護業務を行ってもらったことで、直接的に関わるケアに今まで以上にゆとりができ、職員の欠員にも関わらずケアの質を担保できていると感じる。 |
|           | (1)介護職の業務はどの程度軽減されたか。       |  |
|           | (2)介護業務以外で導入の影響があったか。       | ■有り<br>(理由)<br>・イルリガードルや吸引瓶などの医療機器の洗浄担当職種でなんども検討調整を行っている。<br><br><input type="checkbox"/> 無し   |
|           | (3)介護職の反応はどうか。              | ■好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった <input type="checkbox"/> 変わらない<br>(理由)<br>・常勤者は、職員欠員の中、直接的ケアを優先せざる得ない状況の中、間接的業務への負担があり、介護助手採用は誰もが好意的に受け入れた。<br><br><input type="checkbox"/> 無し   |
|           | (3)利用者の反応はどうか。              | <input type="checkbox"/> 好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった    ■変わらない<br>(理由)<br>・介護助手採用から日が浅いため、ご利用者の反応は確認が取れていません。<br><br><input type="checkbox"/> 無し  |
|           | 3 その他                       |  |
| 今後の導入について | 1 この業務について継続して介護助手を導入するか。   | ■導入する<br><input type="checkbox"/> 導入しない<br>(導入しない理由)   |
|           | 2 経費面から見てこの業務への介護導入をどう考えるか。 | ・人件費は若干抑えることができるが、直接ケアにあたる職員数とのバランスが必要になるため、採用人数をある程度決める必要がある。しかし、介護助手は必要であると考えています。   |
|           | 3 その他                       |  |